

作業報告

日 時 9月1日(月) 07:30~11:20

場 所 下り線 11k255m~11k300m

作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・ バラスト交換 下り線 11k265m~11k280m
- ・ 総つき固め 下り線 11k250m~11k300m
- ・ 排水設備整備 下り線 11k280m 付近

本日は、ナモイ・トゥチャンカレー駅間下り線の道床交換・総つき固めを行った。
当初、一部軌道降下を計画していたが、昨夜の豪雨で滞水を多く確認したため、軌道内の土等を撤去後、レール扛上することに変更した。

明日の作業は、下り線のレール扛上を行う予定である。

最低 24℃/最高 30℃ 湿度 79% 曇り時々晴れ



点呼後の称呼



滞水を確認



道床撤去



排水設備整備



総つき固め



総つき固め2



総つき固め3



継目ボルト締結



道床締固めとつき固め



道床締固め



施工前



施工後

作業報告

日 時 9月2日(火) 07:30~11:30

場 所 下り線 11k215m~11k315m

作業内容

責任者 2名 作業員 22名

- ・ 総つき固め 下り線 11k215~240m、11k260~315m
- ・ マクラギ位置整正 4本
- ・ 継目部短マクラギ挿入 4本

本日は、昨日に引続きナモイ・トウチャンカレー駅間下り線の総つき固めを行い、継ぎ目部分には短マクラギを挿入した。

11k180mまで総つき固めをする予定であったが、道床状態が悪いところが有り、レール扛上を上げ、明日11k260~180mで最大50mm扛上する。

C班の責任者が体調不良のため欠席、D班作業員2名は発熱と父親の死去のため欠席、その他体調不良の者がいるので、無理をしないで欠席する様に伝えた。

本日も雨にうたれることなく、11:30に作業を終了した。

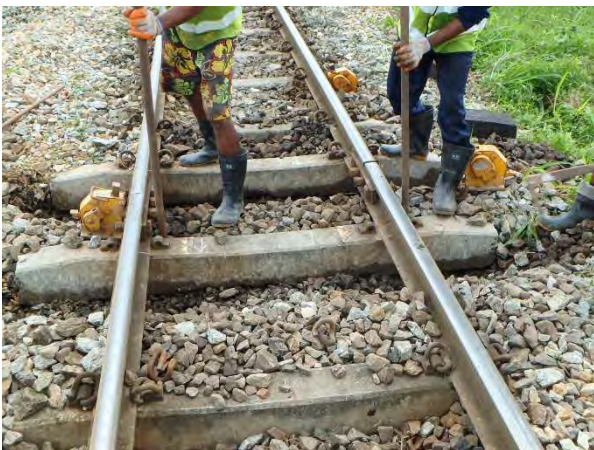
最低 24℃ / 最高 32℃ 湿度 70% 曇り時々晴れ



事前検測と準備作業



バラスト補充



マクラギ位置整正



継目短マクラギ穿孔とつき固め



パゴダを背に縦つき固め



道床締固め



通告券を渡す人



通告券を受取った運転助手



施工前（トウチャンカレー方より）



施工後（トウチャンカレー方より）



施工前（ナモイ方より）



施工後（ナモイ方より）

作業報告

日 時 9月3日(水) 07:30~11:20

場 所 下り線 11k180m~11k260m

作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・ 総つき固め 下り線 11k180m~11k260m L=80m
- ・ 道床かきあげ・整理 下り線 11k180m~11k200m
- ・ PCマクラギ交換 1本
- ・ PCマクラギ位置修正 1本

本日は、昨日に引続きナモイ・トウチャンカレー駅間下り線の総つき固めを行った。C班の責任者が体調不良のため欠席、本日よりA班の責任者が研修に参加した。

途中、近傍のバラストがなくなり、場所によっては小運搬を行った。

11k460mの踏切で都市側による舗装修繕が行われていた。

明日の作業は、下り線 11k120~180のむら直し、11k120~320mの通り直しを行う予定、またインスペクタークラスの測量研修も行う。

最低 24℃/最高 30℃ 湿度 83% 曇り



水準測量



PCマクラギ交換と位置修正



総つき固め 1



列車を抑止して総つき固め



道床かきあげ・整理



総つき固め 2



踏切舗装修繕 1 (都市側施工)



踏切舗装修繕 2 (都市側施工)



施工前 (トウチャンカレー方より撮影)



施工後 (トウチャンカレー方より撮影)



施工前 (ナモイ方より撮影)



施工後 (ナモイ方より撮影)

作業報告

日 時 9月4日(木) 07:30~11:20

場 所 下り線 11k110m~11k295m

上り線 11k275m~11k455m

作業内容

責任者 3名 作業員 24名

- ・むら直し 下り線 11k110m~11k180m
- ・バラストかき上げ・整理 下り線 11k110m~11k180m
- ・通り直し 下り線 11k120m~11k295m

測量研修生 9名

- ・水準測量 上り線 11k275m~11k455m

本日は、11k180mから起点方に向かって軌間内に草が繁茂していたので、除草後、バラストかき上げ、むら直し、通り直しを行った。

また、本日より測量の研修を責任者クラス対象に実施し、レベルを使用した水準測量と測量結果の整理方法を指導した。本日も曇りのまま、11:20に作業を終了した。

明日の作業は、引き続き下り線の通り直しとむら直し、測量研修は、水準測量及び計画線の作成を行う。

最低 24℃/最高 31℃ 湿度 84% 曇り



バラストかき上げ・整理



むら直し



列車を抑止してむら直し



通り直し



水準測量実習



縦断面図の作成方法の指導



施工前（ナモイ方より撮影）



施工後（ナモイ方より撮影）



施工前（トウチャンカレー方より撮影）



施工後（トウチャンカレー方より撮影）



施工前（ナモイ方より撮影）



施工後（ナモイ方より撮影）

作業報告

日 時 9月5日(金) 07:30~11:30

場 所 下り線 11k080m~11k335m
上り線 11k275m~11k175m

作業内容

責任者 2名 作業員 24名

- ・むら直し 下り線 11k080m~11k130m
下り線 11k330m 付近 (51B 分岐器)
- ・バラストかきあげ・整理 下り線 11k080m~11k130m
- ・通り直し 下り線 11k295m~11k335m
- 測量研修生 8名
- ・水準測量 上り線 11k175m~11k275m

本日は、ナモイ・トゥチャンカレー駅間下り線のむら直しと通り直し及び51B分岐器まわりのむら直しを行った。B班の責任者が発熱のため欠席した。

測量研修は、上り線の水準測量と縦断図作成および縦断図を使用した修繕計画立案の方法を指導した。本日は朝方少し気温が上がったため、休憩しながら作業を実施した。

来週の作業は、上り線のレール扛上、51号分岐器改良を行う予定である。

最低 24℃/最高 32℃ 湿度 75% 曇りのち晴れ



測量研修生も含めて朝礼点呼



バラストかきあげ・整理



列車を抑止してつき固め



道床締固め



製作した道具を使ってクリップ定着



木陰で休憩中



曲線整正器も使用し通り直し



測量研修計画図説明



レベル3台を使用して測量研修



縦断面図作成



施工前 (ナモイ方より撮影)



施工後 (ナモイ方より撮影)

作業報告

日 時 9月8日(月) 07:30~11:30

場 所 上り線 11k360m~11k435m

作業内容

責任者 3名 作業員 22名

- ・むら直し 上り線 11k360m~11k435m
- ・マクラギ交換 上り線 6本
- ・バラストかき上げ・整理 上り線 11k360m~11k435m
- 測量研修生 5名
- ・水準測量 下り線 11k325m~11k435m

本日は、ナモイ・トゥチャンカレー駅間上り線のむら直しと PC マクラギ交換、バラストかき上げを行った。むら直しにおける最大扛上量は 20 mm (踏切手前落ち込み箇所)。

測量研修は、2班に分かれて下り線の水準測量と縦断図作成し、2班の結果がお互いに合っているかどうかを確認した。また作成した縦断図から修繕計画をたて、今週中に実際に施工を行うものとした。

明日は上り線の大きな落ち込み箇所を対象にレール扛上及び、水準測量はティラワ線を対象に水準測量及び縦断図作成を行う予定である。

最低 24℃ / 最高 32℃ 湿度 84% 曇時々晴



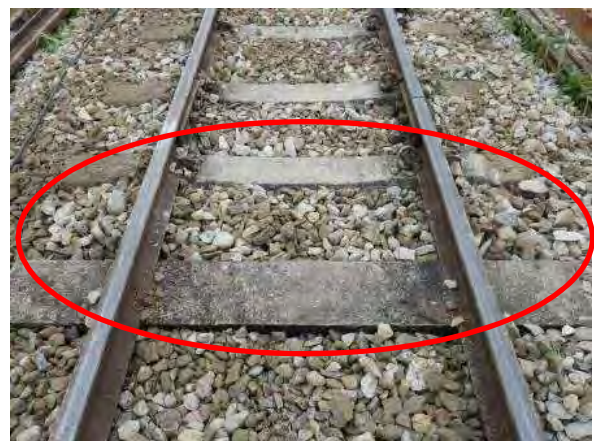
むら直し 11k425m付近



不良マクラギの交換の様子



マクラギ不良交換(施工前)



マクラギ不良交換(施工後)



むら直し(水準変位の修繕中)



むら直し(タイタン-による突き固め)



1パート

2パート

測量研修(2チームがそれぞれ実習中)



測量研修(測定結果の確認)



上り線

下り線

列車すれ違い(線間に待避中)



上り線

大きな落ち込み箇所(明日以降施工予定)



施工前(11k435m 踏切から)



施工後(11k435m 踏切から)

作業報告

日 時 9月9日(火) 07:30~11:30

場 所 上り線 11k265m~11k435m

作業内容

責任者 3名 作業員 24名

- ・むら直し 上り線 11k265m~11k435m
- ・マクラギ交換 上り線 6本
- ・バラスト補充・整理 上り線 11k265m~11k435m
- ・水準測量 ティワ線 0k300m~0k650m

本日は、ナモイ・トゥチャンカレ駅間上り線のむら直しとマクラギ交換、バラスト補充を行った。レール扛上を2箇所で行ったが、落ち込みの大きい箇所(51A分岐器付近)の最大扛上量は46mmである。

測量研修は、本日は先月軌道整備を終えたティワ線において2班に分かれて水準測量と縦断図を作成し、2班の結果がお互いに合っているかどうかを確認した。

明日は水準測量班インスペクターの測定で、上り線の51A分岐器付近のレール扛上を行う予定である。

最低 24℃ / 最高 30℃ 湿度 84% 曇時々晴のち雨



レール扛上(51A分岐器付近)



レール扛上(51A分岐器付近)



レール扛上の様子



レール扛上の様子



むら直しに伴う突き固め



締結力・支持力を失った木マクラギ



施工前

落ち込みの大きい箇所



施工後

レール扛上(51A 分岐器付近)

レール扛上(51A 分岐器付近)



レール扛上後の様子(踏切手前)



施工後の仕上がり確認(水準測量)



測量研修生による実習の様子



曲線部の測量実習

作業報告

日 時 9月10日(水) 07:30~12:15

場 所 上り線 11k265m~11k345m

作業内容

責任者 3名 作業員 20名 測量研修生 9名

- ・むら直し(レール扛上) 上り線 11k265m~11k345m
- ・バラスト補充・整理 上り線 11k265m~11k345m
- ・水準測量 上り線 11k265m~11k345m
- ・継目短マクラギ挿入 3本

本日は、ナモイ・トゥチャンカレー駅間上り線のむら直し(レール扛上)とそれに伴うバラスト補充を行った。特に落ち込みの大きい箇所であるため昨日から引き続きの施工である。レール扛上は2パーティに分けて11k265m側(51A号分岐器付近)と11k345m側の両方から扛上を図る方法とし、水準測量を測量研修生が行い、扛上した。

全体の延長は80mと短いが、測量研修生の測量作業が慣れず、手戻りを繰り返しながらの施工となった。最大扛上量は40mmである。

明日も上り線51A号分岐器付近の落ち込み箇所の扛上を行う予定である。

最低24℃/最高31℃ 湿度84% 曇時々晴れのち小雨



レール扛上(51A号分岐器付近)(施工前)



レール扛上の流れ



ジャッキアップ後にパッキンを仮挿入し列車を通す



バラストのない亘り線⇒明日以降施工予

作業報告

日 時 9月11日(木) 07:30~12:15

場 所 上り線 11k265m~11k340m

作業内容

責任者 3名 作業員 21名 測量研修生 7名

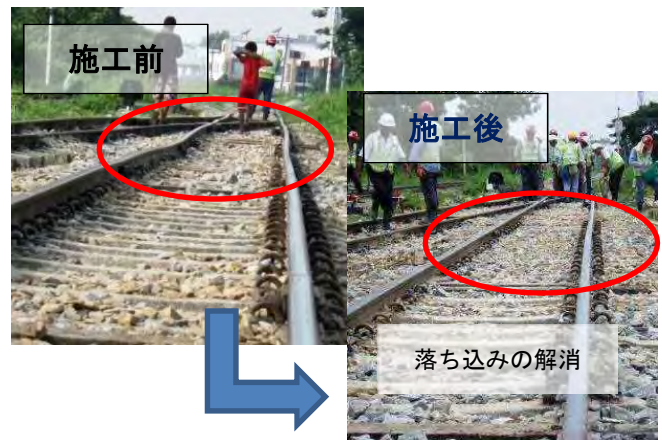
- ・むら直し(レール扛上) 上り線 11k265m~11k340m、亘り線
- ・バラスト補充・整理 上り線 11k265m~11k340m、亘り線
- ・マクラギ交換 5本(51A分岐器付近)
- ・水準測量 上り線 11k265m~11k340m

本日も昨日に引き続き、ナモイ・トゥチャンカレー駅間上り線 51A 分岐器付近のむら直し(レール扛上)とそれに伴うバラスト補充、マクラギ交換を行った。特に落ち込みの大きい箇所の仕上げとなる施工である。レール扛上は2パーティに分けて11k265m側と11k345m側の両方から扛上を図り、昨日に引き続き、測量研修生が水準測量及び扛上の指示を行うものとした。

本日は測量研修生も慣れ、手戻りなく施工できた。最大扛上量は40mmである。

明日は今回の研修生の最終日及び測量研修生の総仕上げとして、一昨日測量したデータを基に、測量実習生が作業計画をたてて、施工指示を行うことを予定している。

最低 24℃/最高 32℃ 湿度 84% 晴



バラスト補充の様子



バラストかき上げの様子

作業報告

日 時 9月12日(木) 07:30~11:30

場 所 下り線 11k355m~11k420m

作業内容

責任者 3名 作業員 22名 測量研修生 6名

- ・むら直し(レール扛上) 下り線 11k355m~11k420m
- ・バラスト補充・整理 下り線 11k355m~11k420m
- ・水準測量 下り線 11k355m~11k420m

本日は測量研修生及びこの1か月間の研修生の最終日である。このため研修の総まとめとしてナモイ・トゥチャンカレー駅間の上り線を対象に、測量研修生の作業計画及び現場指導の下、軌道整備を行うものとした。

上り線の対象区間は既に整備を終えた箇所であるが整備後1週間を経て、初期沈下を再整備する目的でバラスト補充及びむら直しを行った。

実際の現場指導の場面では、測量研修生がすべての指導は出来ず、我々チームの支援を仰ぎながら、無事に作業を終えることができた。最大扛上量は15mmである。

来週から新しい研修生を迎え、上り線ナモイ方の直線区間及び分岐器区間、曲線区間の整備を行う予定である。

最低 25℃/最高 31℃ 湿度 75% 晴



測量研修生による現場点呼の様子



本日の作業を説明



測量研修生への現場指導



測量研修生が検測



むら直し



扛上量設定



バラスト運搬



測量研修生もつき固め実習



測量研修生もつき固め実習



分岐器でのむら直し



むら直しが不完全な分岐器



一ヶ月研修を終えた研修生

作業報告

日 時 9月15日(月) 07:30~12:00

場 所 下り線 11k255m~11k310m

作業内容

責任者 3名 作業員 25名

- ・むら直し 下り線 11k255m~11k310m(51A号分岐器付近)
- ・バラスト補充・整理 下り線 11k255m~11k310m
- ・マクラギ交換 2本

本日は新しい研修生を迎えた初日である。研修開始にあたり安全靴、安全チョッキ、ヘルメット、靴下、軍手の支給を行った。靴下や安全靴を履ききれない研修生も、点呼での今回の研修の目的や安全に対する考え方を説明に大きく頷いて聞いていた。

本日の作業はレール面の高い下り線51A号分岐器の一部盤下げを中心にむら直し(約55m)を行った。

初めてタイタンパーを使用した者が大半で、疲れた様子であった。

明日は本日作業区間のむら直しを引き続き行うと共に、ナモイ方の落ち込みの大きい箇所レール扛上を行う予定である。

最低 25℃/最高 32℃ 湿度 94% 晴



靴を試着する研修生



新しい研修生を迎えた現場点呼の様子



初めてのタイタンパー作業



51号分岐器の盤下げ

作業報告

日 時 9月15日(火) 07:30~11:30

場 所 上り線 11k220m~11k320m

作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・ 総つき固め 上り線 11k220m~11k290m
- ・ むら直し、通り直し 下り線・上り線(亘線) 11k290m~11k320m

本日より、本格的に研修が始まり、責任者には測量や軌道検測、作業員にはタイタンパーの取扱方法などについて指導を行った。

タイタンパーのブレード(刃)が100mm程度擦り減ってきたので、作業効率が低下していた。分岐器工場にブレードの製作を依頼し完成したので、本日1本の交換を行い、使用したが、特に問題は無く使用出来るので、20刃の製作依頼をした。

本日は朝方気温が上昇し、作業の終わり頃には雨雲らしきものが見受けられたが、雨にうたれることなく作業を終了した。

明日の作業は、引続き上り線の通り直しとむら直しを行う予定である。

最低 24℃/最高 32℃ 湿度 84% 晴のち曇



タイタンパー取扱い指導



スタッフの読み方指導



レベル測量指導



軌道検測指導



100 mm程磨り減ったブレード



総つき固め



分岐部むら直し



作業終了後今にも降りそうな雨雲



施工前 (ナモイ方より撮影)



施工後 (ナモイ方より撮影)



施工前 (トウチャンカレー方より撮影)



施工後 (トウチャンカレー方より撮影)

作業報告

日 時 9月17日(水) 07:30~11:10

場 所 上り線 11k175m~11k290m

作業内容

責任者 3名 作業員 22名

- ・ 総つき固め 上り線 11k175m~11k220m L=45m
11k260m~11k290m L=30m
- ・ 通り直し 上り線 11k255m~11k290m

本日は、上り線の総つき固め及び通り直しを行った。C班のワーカーが1名発熱のどの痛みにより欠席した。作業前に、傷害事故防止のためヘルメット・安全靴・グローブを確実に着用するよう指導した。また、作業道具の取扱いについても決められた使い方で使用するよう指導した。けがをした者(作業以外で足をけがした)がいるので、サンダルでの研修見学を許可した。

本日も、作業の終わり頃に雨雲らしきものが見受けられたが、雨にうたれることなく作業を終了した。日差しが強くなり、10時半には研修生、専門家もダウン気味です。

明日の作業は、引続き上り線の通り直しとむら直しを行う予定である。

最低 25℃/最高 31℃ 湿度 75% 曇



総つき固め 1



総つき固め 2



総つき固め 3



総つき固め 4



通り直し



道床整理



道床締めめ 1



道床締めめ 2



施工前 (ナモイ方より撮影)



施工後 (ナモイ方より撮影)



施工前 (トウチャンカレー方より撮影)



施工後 (トウチャンカレー方より撮影)

作業報告

日 時 9月18日(木) 07:30~11:00

場 所 上り線 11k100m~11k195m

作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・ 総つき固め 上り線 11k125m~11k175m L=50m
- ・ 木マクラギ撤去 上り線 11k100m~11k115m 4本
- ・ PCマクラギ交換 上り線 11k100m~11k115m 3本
- 上り線 11k195m 付近 1本
- ・ 継目短マクラギ挿入 上り線 11k100m~11k115m 1本
- 上り線 11k175m 付近 2本

本日は、ナモイ・トウチャンカレー駅間上り線の総つき固め及びマクラギ交換を行った。C班のワーカーが1名通院のため欠席、他のワーカーにも、怪我や体調不良で作業できない場合は欠席または、早退するよう指導した。

本日は、朝から曇り空で10:00頃より雨が降り始めたので、少し早めに作業を終了した。明日の作業は、引続き上り線の通り直しとむら直しを行う予定である。

最低 25℃/最高 30℃ 湿度 94% 曇のち雨



11k115m 付近作業開始前



マクラギ位置整正及びマクラギ交換



古木マクラギ撤去



マクラギ位置整正及び継目短マクラギ挿入



PC マクラギ交換



継目ボルト交換



総つき固め 11k145m 付近



雨の中で列車を抑止してマクラギ交換



施工前 (ナモイ方より撮影)



施工後 (ナモイ方より撮影)



施工前 (トウチャンカレ方より撮影)



施工後 (トウチャンカレ方より撮影)

作業報告

日 時 9月19日(金) 07:30~11:30

場 所 上り線 11k080m~11k125m

作業内容

責任者 3名 作業員 22名

- ・バラスト補充・整理 上り線 11080m~11k125m L=50m
- ・木マクラギ撤去 6本
- ・継ぎ目短マクラギ挿入 3本
- ・縦断レベル測量 下り線 10k850m~11k200m
- ・PCマクラギ交換 7本
- ・マクラギ位置整正 6本

本日は朝から小雨で、また昨日の雨で研修生の安全靴が乾かず、サンダル履きであったため、予定していた総つき固めを中止し、バラスト補充・整理とマクラギ交換を行った。写真にはサンダル履きの研修生がいるが、ご容赦されたい。

またA班2名、C班4名のワーカーが体調不良により欠席した。

今回の研修生には、そろそろ雨期も終わりそうなので長靴等を支給しなかったが、まだ雨が続き作業にならないので、来週に長靴も支給する。

来週は下り線曲線区間を対象にバラスト補充を行った後、レール扛上、基準杭の設置及び曲線整正、むら直しを行う予定である。

最低 24℃ / 最高 31℃ 湿度 84% 小雨後曇り



マクラギ位置整正・木マクラギ撤去



レベル測量の様子



マクラギ交換(PCマクラギ挿入)



マクラギ交換(マクラギ運搬)

作業報告

日 時 9月22日(月) 07:30~11:30

場 所 下り線 10k840m~11k150m

作業内容

責任者 3名 作業員 24名

- ・ 正矢量測定 下り線 10k825m~11k140m
- ・ むら直し 下り線 11k140m~11k150m L=10m
- ・ 総つき固め 下り線 11k055m~11k135m L=80m
- ・ 継目短マクラギ挿入 下り線 11k065m~110m 5本

本日は、ナモイ・トウチャンカレー駅間下り線の曲線整正の準備として、最初に曲線部の既設の正矢量の検測を実施し、これから基準杭設置の準備として移動量の計算を行うが、曲線半径は概ね 850m、カント量は 30 mmとして、むら直し及び総つき固め、継目部短マクラギの挿入を行った。

本日は、朝から気温が上がったため、こまめに休憩を行い 11:30 に作業を終了したが、途中で体調を崩して1名が早退した。

明日の作業は、引き継ぎ下り線曲線整正区間のバラスト補充、総つき固めを行う。

最低 25℃/最高 32℃ 湿度 70% 晴れ



バラスト投入



総つき固め



継目部短マクラギ挿入



正矢量検測

作業報告

日 時 9月23日(火) 07:30~11:30

場 所 上り線 11k015m~11k110m

作業内容

責任者 3名 作業員 25名

- ・むら直し 下り線 11k015m~11k110m L=95m
- ・バラスト運搬及び散布 下り線 11k015m~11k110m L=95m
- ・継ぎ目短マクラギ挿入 3本

本日はナモイ・トゥチャンカレー駅間下り線の曲線整正の準備として、バラスト補充及びむら直しを行った。曲線部の多くの箇所はハシゴ状態でほとんどバラストがなく、まずは十分な補充が必要な状態である。

ただし、朝から強い日差しが照りつけ、作業現場は暑く、熱中症予防のため休憩を十分に取ながら進めた。

明日は曲線整正方法について講義を行った後、本日に引き続き、バラスト運搬及び補充を行いながら総つき固めを行い、曲線整正にむけた準備を行う。

最低 25℃/最高 33℃ 湿度 71% 晴



タイタンハンマーのブレードの交換



バラストかき上げ



バラスト補充後の軌道



むら直しの現場

作業報告

日 時 9月24日(水) 07:30~11:40

場 所 下り線 10k970m~11k140m

作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・曲線整正(基準杭打ち) 下り線 11k060m~11k140m 16本(5m間隔)
- ・総つき固め 下り線 11k000m~11k055m L=55m
- ・バラスト運搬及び散布 下り線 10k970m~11k055m L=85m
- ・継ぎ目短マクラギ挿入 3本

本日よりナモイ・トゥチャンカレー駅間 下り線の曲線整正を開始した。まずは宿舎前にて曲線整正の方法について、作成した資料を基に全員を対象に30分程度講習会を行い、バラスト補充を終えている曲線のトゥチャンカレー方から基準杭建植を始めた。

昨日に引き続きナモイ方に向けてバラスト補充と総つき固めを行った。

本日も朝から強い日差しが照りつけていたため、熱中症予防のため休憩を十分に取りながら作業を進めた。

明日も引き続き、曲線整正の基準杭建植を進めると共に、レール扛上を行い、曲線整正(通り整正)に向けた準備を行う。

最低 25℃/最高 33℃ 湿度 70% 晴



曲線整正について講習会の様子



総つき固め



基準杭建植



基準杭設置の様子

作業報告

日 時 9月25日(木) 07:30~11:20

場 所 下り線 10k920m~11k060m

作業内容

責任者 3名 作業員 22名

- ・曲線移動量用基準杭建植 下り線 11k000m~11k060m 12本(5m間隔)
- ・総つき固め 下り線 10k930m~11k000m L=70m
- ・バラスト補充及び整理 下り線 10k920m~11k060m L=120m
- ・継ぎ目短マクラギ挿入 3本

本日はマクラギ肩分のバラスト整理を行い、曲線部の11k060mから基準杭建植を行った。また、バラスト補充、短マクラギ挿入、総つき固めを行った。

タンタンパーブレード取付けのナットも摩耗してきたので交換した。

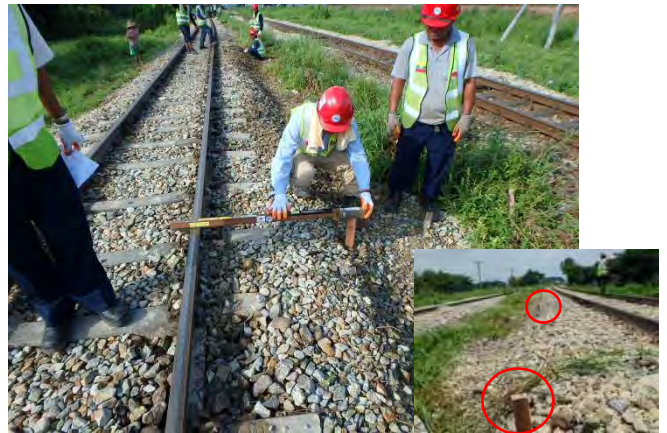
本日も朝から日差しが強く、湿度も高かったので、休憩を小まめに取ったが、MR研修生は木陰で身を寄せて休憩を取っていた。

明日は11k140mより通り整正を行いながら、基準杭建植、レール扛上を行う。

最低 24℃/最高 31℃ 湿度 94% 晴時々曇り



バラスト整理



基準杭建植



総つき固め (レール扛上)



木陰で身を寄せて休憩

作業報告

日 時 9月26日(金) 07:30~11:20

場 所 下り線 10k890m~11k140m

作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・基準杭建植 下り線 10k940m~10k995m 12本(5m間隔)
- ・曲線修正 下り線 10k940m~11k140m (コンパクター締固め)
- ・レール扛上 下り線 10k890m~10k940m L=50m
- ・バラスト補充及び整理 下り線 10k880m~10k920m L=40m
- ・継ぎ目短マクラギ挿入 5本

本日より曲線部通り修正を開始した。

朝から蒸し暑く、10時頃から南に雨雲が出てきたので、早めに作業を終えようとしたところスコールとなった。

来週は10k940mより曲線部通り修正を行いながら、基準杭建植、レール扛上を行う。

最低 24℃/最高 28℃ 湿度 83% 曇りのち雨



曲線部通り修正



曲線部通り修正



総つき固め (レール扛上)



スコールの中での終業点呼

作業報告

日 時 9月29日(月) 07:30~12:00

場 所 下り線 10k825m~10k890m

作業内容

責任者 3名 作業員 25名

- ・基準杭建植 下り線 10k895m~10k935m 8本(5m 間隔)
- ・総つき固め(レール扛上) 下り線 10k840m~10k890m L=50m
- ・バラスト補充及び整理 下り線 10k840m~10k890m L=50m
- ・マクラギ交換 7本

ナモイ・トウチャンカレー駅間 下り線の曲線部の総つき固め及びバラスト補充・基準杭建植を行った。また本日施工箇所では曲線部出口付近で1年前に脱線があった箇所で、継目落ち等で状態の悪いマクラギを交換した。

また、本日は朝から晴れてもカラッとせず、朝から高い湿度が続く中での作業となり、休憩を十分に取ながら作業を進めていった。

明日は残りの総つき固めと基準杭建植を行い、曲線部通り整正及び全体のむら直しも行う。

最低 25℃/最高 33℃ 湿度 94% 晴



脱線痕の残る PC マクラギ



交換したマクラギ



むら直し(タイタンによる突き固め)



曲線整正を終えた軌道

作業報告

日 時 9月30日(火) 07:30~11:20

場 所 下り線 10k840m~10k940m

作業内容

責任者 2名 作業員 24名

- ・ 基準杭建植 下り線 10k840m~10k885m 7本(5m 間隔)
- ・ 総つき固め・バラスト補充 下り線 10k960m~980m(L=20m)・10k825m~830m(L=5m)
- ・ 曲線整正(通り直し) 下り線 10k840m~10k940m L=100m
- ・ マクラギ交換 2本

本日はナモイ・トゥチャンカレー駅間 下り線曲線部にて通り整正、基準杭建植を行った。本日にて今回の対象区間の通り整正を一通り終えたので、明日から全体的な手直しを行う。また、橋りょう手前のガードレールを固定する木マクラギの状態が悪かったため、交換を行った。

明日は本日に曲線部のむら直しの残り区間の施工と曲線部全体の手直しとしてむら直しを行う予定である。

最低 24℃/最高 33℃ 湿度 70% 晴



ガードレールを固定する木マクラギ交換



マクラギ交換後の突き固め



曲線整正(通り直し)



作業現場は通行者の多い作場道